

### そんけい すべき ムスリム の みなさま！

イスラームの2代目カリフであり、せいぎのしょうちょうであるウマル・ブン・ハッターブは、かつてゆうじんたちにつぎのようにかかりました。「せいさんさせられるまえに、みずからせいさんをしておおいなるしんもんにそなえなさい。げんせにいるうちにせいさんをしておいたものには、しんぱんのひのせいさんはたやすいものとなるだろう」。<sup>1</sup>

### しんあいなるムスリム の みなさま！

せいさんのほんしつとは、じぶんじしんをすることにあります。それはまた、じぶんはどこからきたのか、なぜここにいるのか、そしてどこへいくのかをかんがえることをいみます。

せいさんは、あらゆるしゅるいのよくぼうやよつきゅうをひかえることからはじまります。わるいしゅうかんやこういをやめ、またじぶんのつみをくいあらためて、にどとおなじあやまちをくりかえさないとけつしんすることをいみます。

こうしてせいさんは、さいしゅうてきにはひとを、アッラー（スプハーナワタアラー）にかんぜんにしたがひ、さいしんのちゅういをはらってほかのひとびとのけんりをまもるしもべたらしめるのです。

### しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

せいクルアーンにおいては、つぎのようにつげられています。「しんじるものたちよ。あなたがたはアッラーをおそれなさい。あしたのためにあらかじめなにをしたか、それぞれかんがえなさい。そしてアッラーをおそれなさい。アッラーは、あなたがたのおこないをじゅくちしている」。<sup>2</sup> このアーヤは、わたしたちのしんこうにひつようなこととして、じぶんじしんのせいさんをするようよびかけています。わたしたちのそうぞうのもくてきにそったみらいをけいかくするようすすめています。

ほんじつのホトバを、アッラーのしと（かれのうえにしゅくふくとへいあんあれ）のつぎのハディースをもっておわります。「かしこいひととは、じぶんのエゴをせいし、しんだあとのことのためにはたらくものことである。すくいがたいものとは、じぶんのよくぼうのどれいとなり、アッラーにたいしてはただむなしいきたいをよせるだけのものことである」。<sup>3</sup>

<sup>1</sup> Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 25.

<sup>2</sup> Hashr, 59/18.

<sup>3</sup> Tirmidhi, Sifat al-Qiyamah, 25.